

平成23年3月期 決算説明資料



Listed Company 6488



平成23年3月期 決算概要

平成23年3月期の総括



世界経済が徐々に回復へと向かう中、日本の経済も新興国向け輸出や景気刺激策による「エコ消費」など緩やかながら回復基調にありました。

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」は今後の日本経済へ深刻な影響を与えるものと懸念されます。



当社グループの売上は経済の回復を背景に
前期に比べ、8.7%の増加となりました。

中国をはじめとするアジア向輸出の増加
海外販売ルート強化

TSCセミナー、キャラバンカーでのユーザー訪問、
工場診断などによる提案営業の推進

近年投入した新製品



損益面では、増収効果のほか、生産の効率化、工数低減やコスト削減の推進、好調に推移する子会社の損益などにより営業利益は前期比53.5%の増益となりました。しかしながら主に為替差損の影響により経常利益は前期比0.9%の増益、また、主に特別損失の計上などにより当期純利益は32.4%の減益となりました。

減益の主要因

1. 為替変動による為替差損、海外持分法利益の目減り
2. 遊休土地にかかる減損損失の計上
3. 資産除去債務に関する会計基準の適用による過年度影響額の計上
4. 子会社での税負担増加（累積損失の解消）

平成23年3月期の連結貸借対照表



You can believe in.

(単位: 千円)

	前期	今期	増減額
流動資産	5,991,844	6,760,638	768,794
有形固定資産	1,588,773	1,448,372	△ 140,400
無形固定資産	127,315	70,307	△ 57,008
投資その他資産	1,782,966	1,510,029	△ 272,936
固定資産	3,499,055	3,028,710	△ 470,344
資産合計	9,490,899	9,789,349	298,449
流動負債	1,031,207	1,202,285	171,078
固定負債	552,786	600,511	47,725
負債合計	1,583,993	1,802,797	218,803
純資産合計	7,906,906	7,986,551	79,645
負債純資産合計	9,490,899	9,789,349	298,449

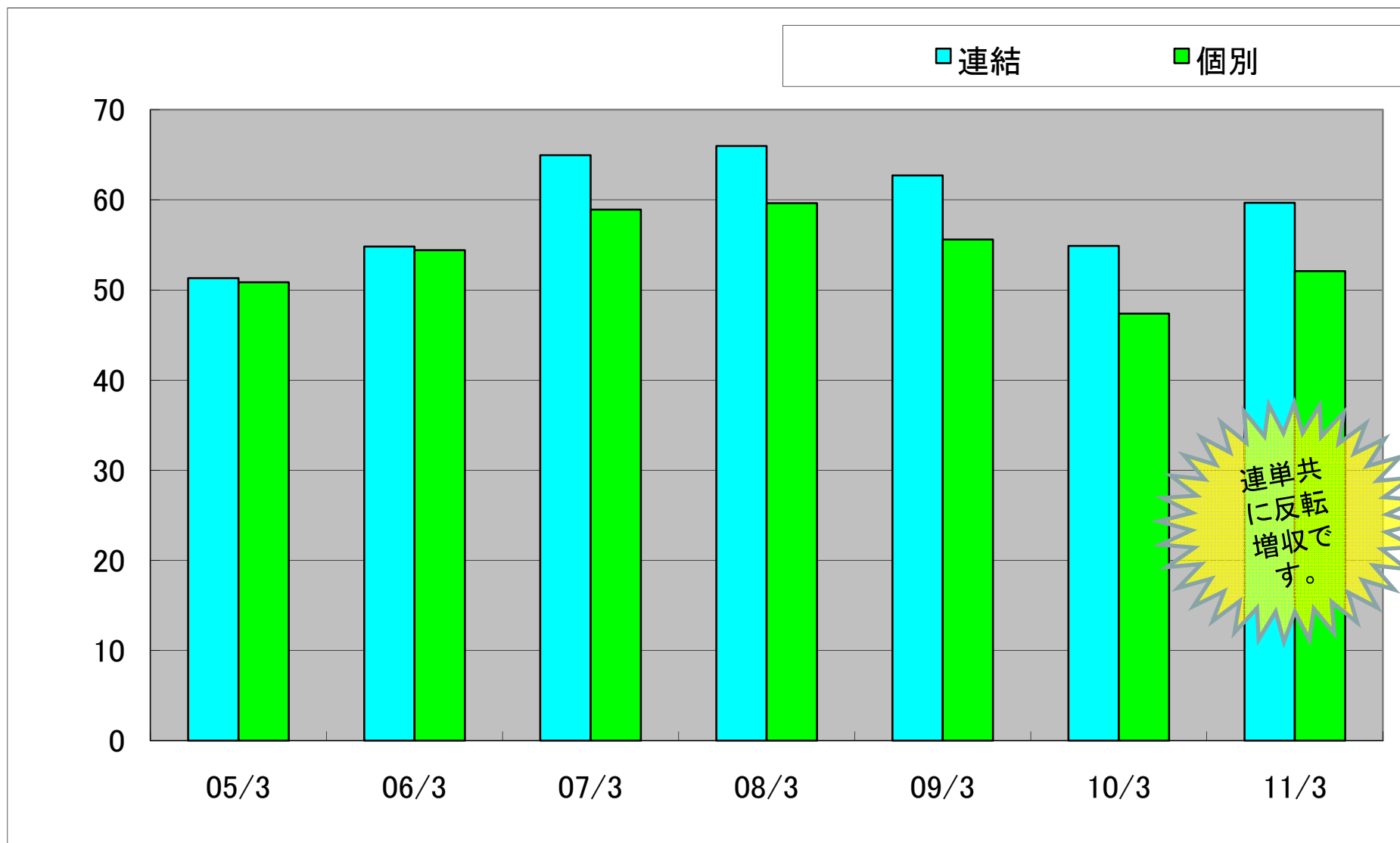
平成23年3月期の連結損益計算書



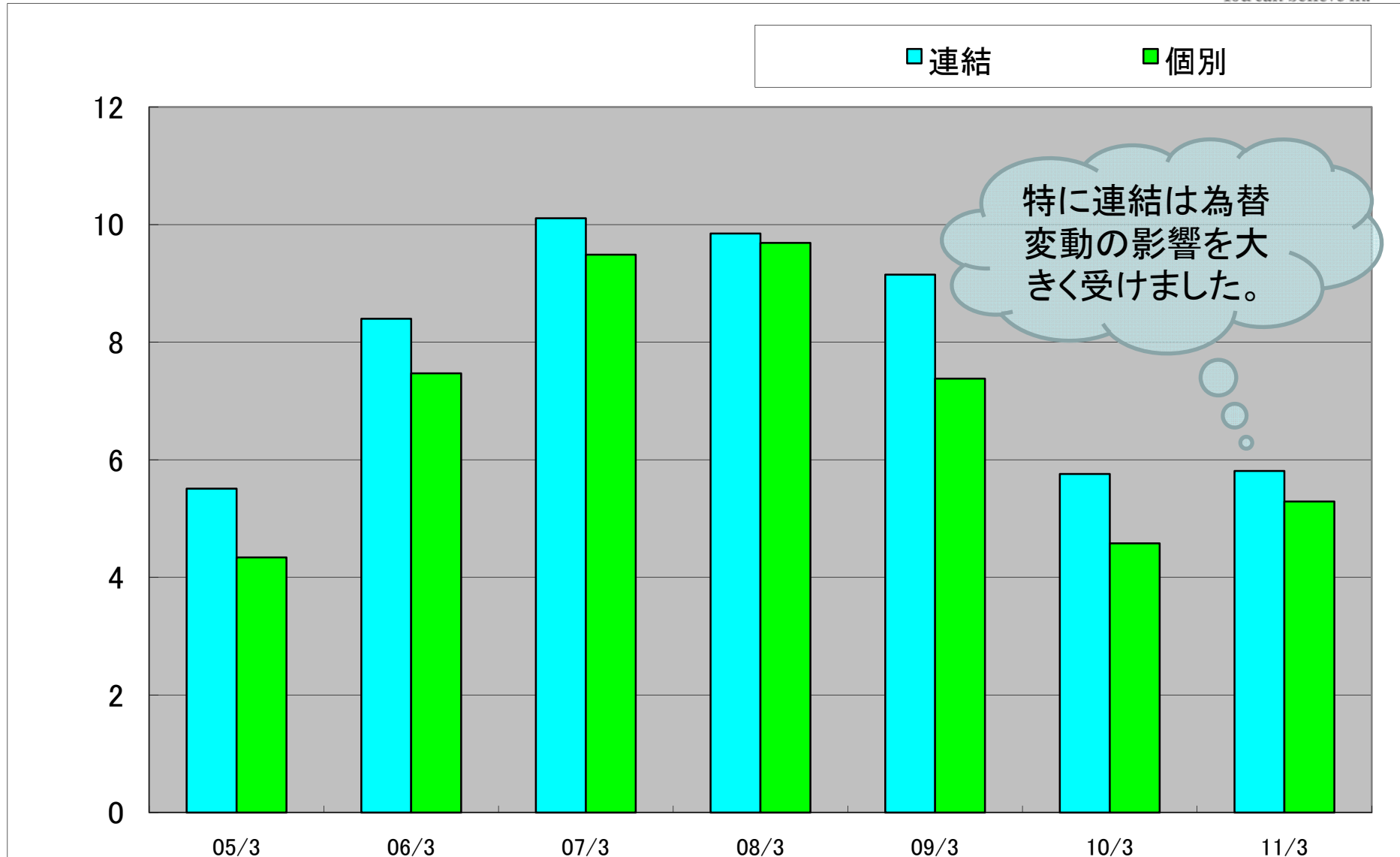
(単位: 千円)

	前期	今期	増減額
売上高	5,489,718	5,967,161	477,442
売上原価	3,147,758	3,423,607	275,849
売上総利益	2,341,960	2,543,553	201,593
販売費及び一般管理費	2,033,105	2,069,402	36,296
営業利益	308,855	474,151	165,296
営業外収益合計	307,482	183,364	△ 124,117
営業外費用合計	39,718	75,717	35,999
経常利益	576,619	581,798	5,179
特別利益合計	32,155	928	△ 31,227
特別損失合計	1,108	55,184	54,075
税金等調整前当期純利益	607,666	527,543	△ 80,123
法人税、住民税及び事業税	122,009	230,415	108,406
法人税等調整額	8,824	△ 25,235	△ 34,060
当期純利益	476,832	322,363	△ 154,468

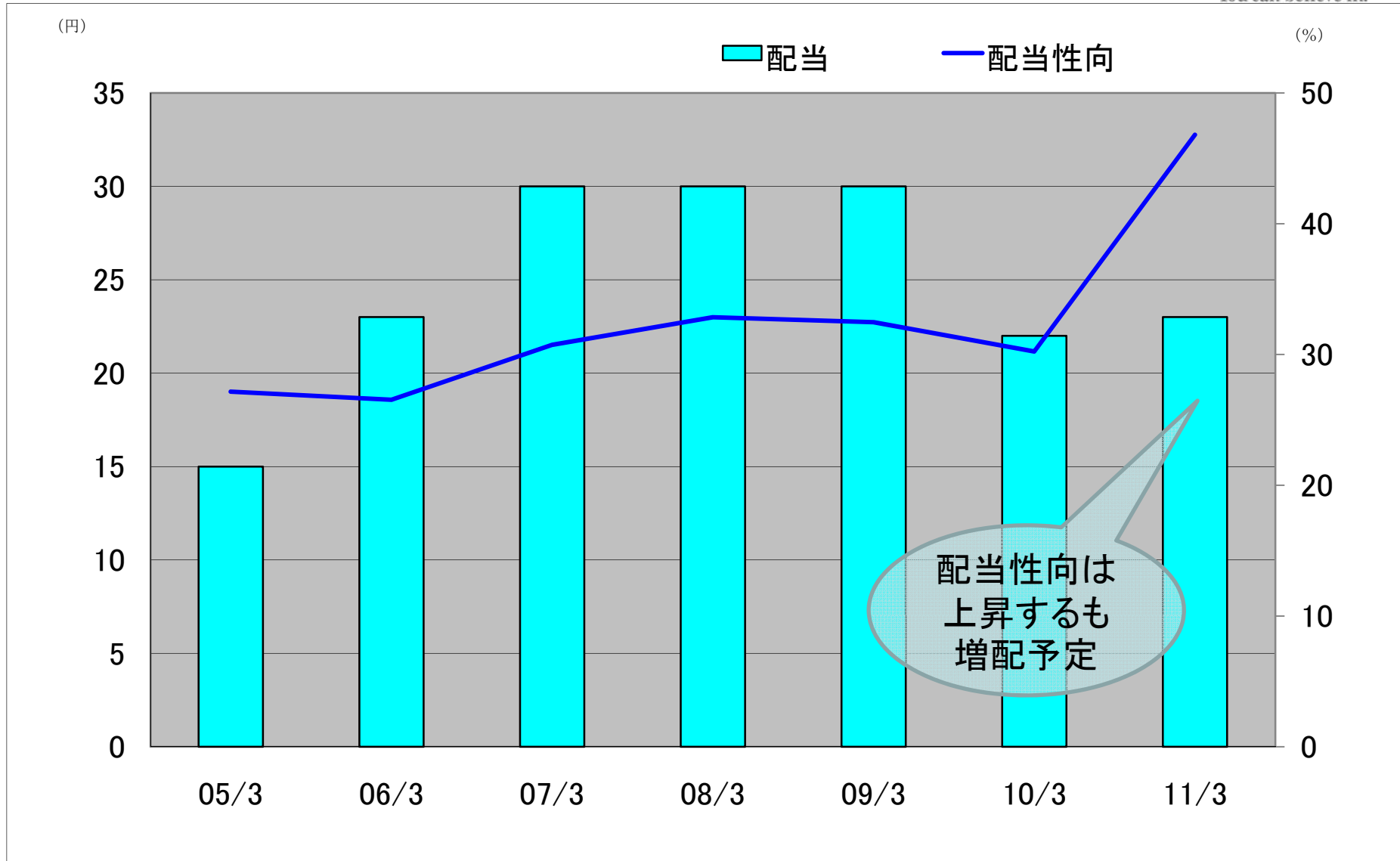
売上高の推移



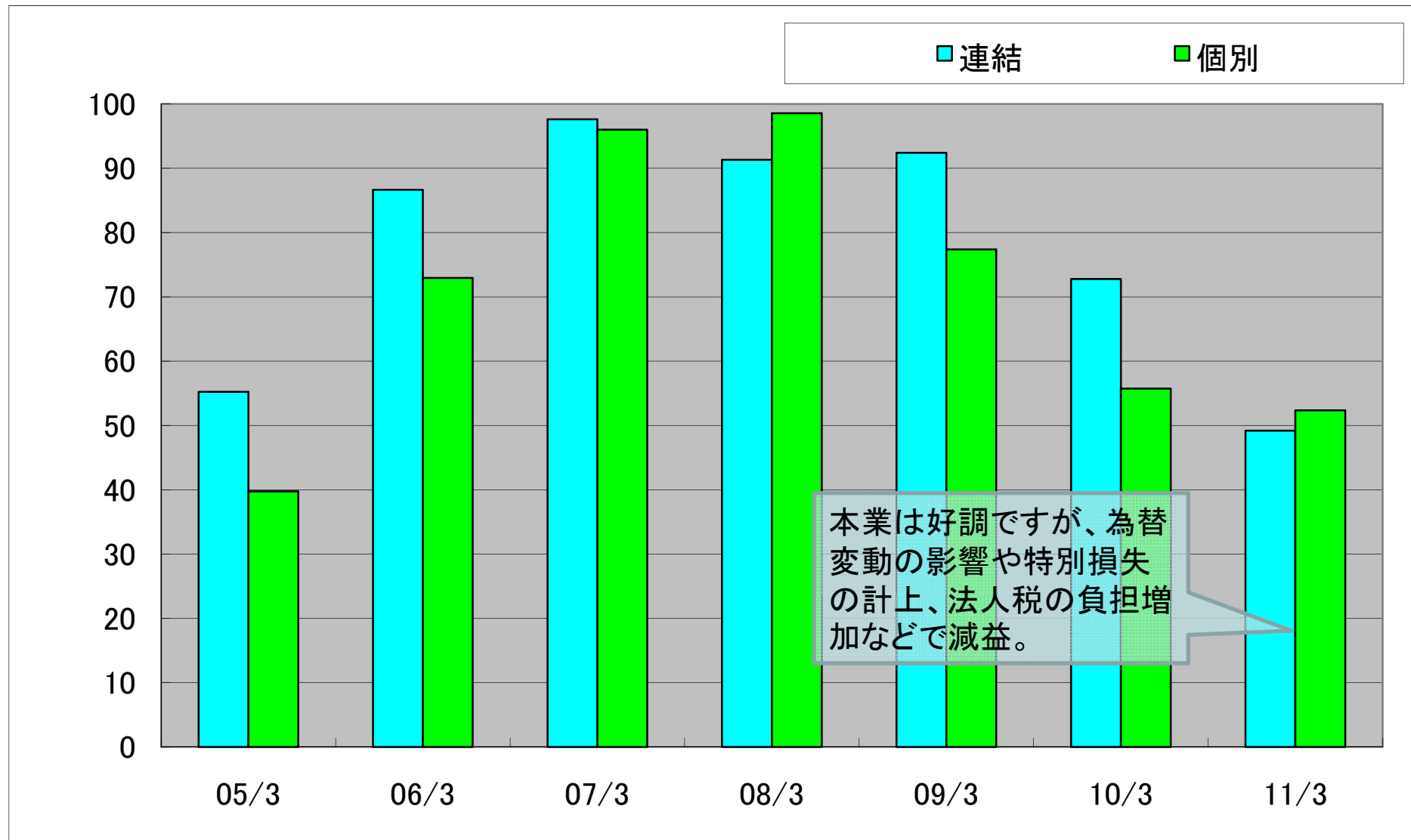
経常利益の推移



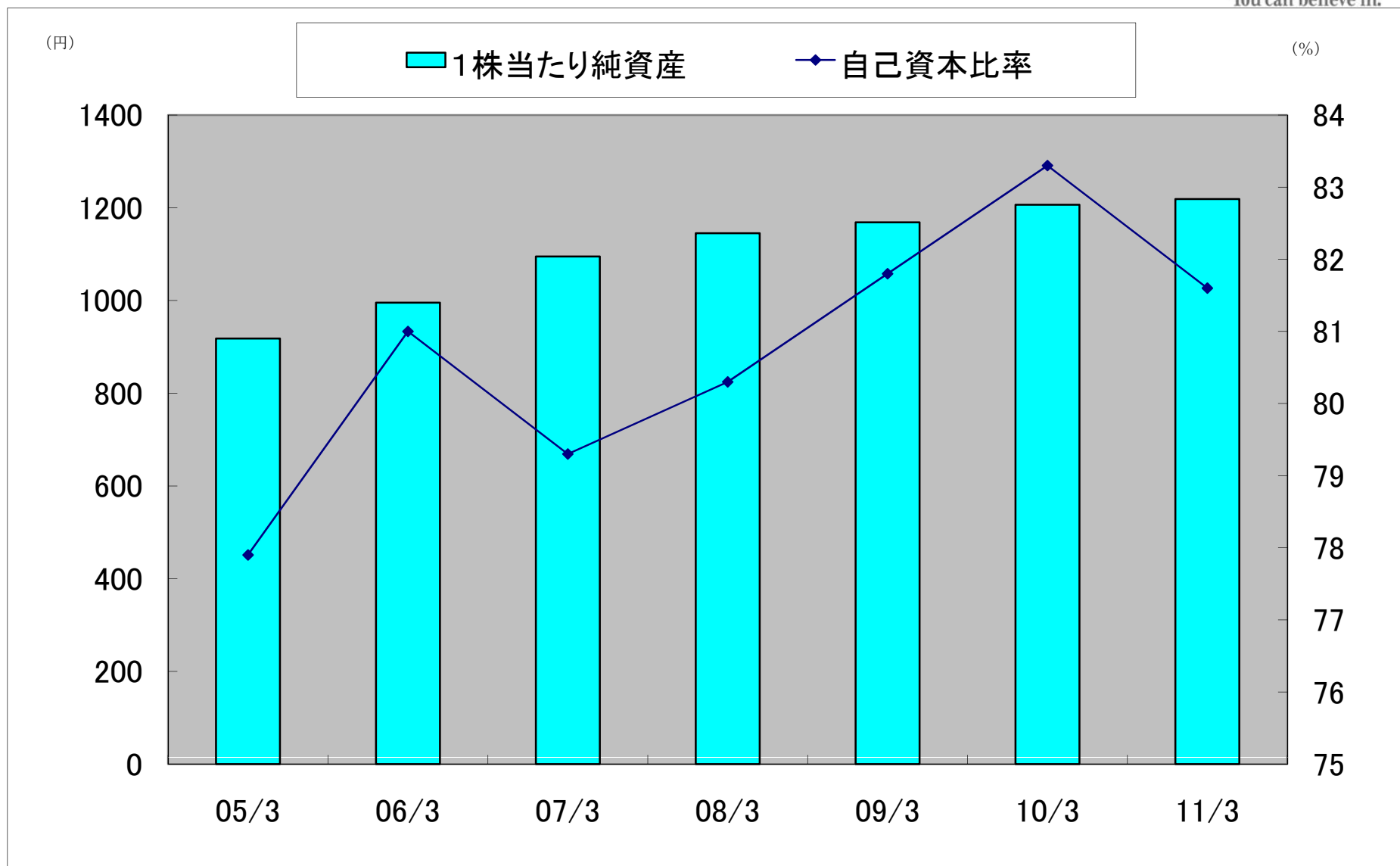
1株当たり配当の推移



1株当たりの当期純利益の推移



1株当たり純資産(連結)の推移



子会社の業績も好調です。



子会社が抱えていた累積損失をすべて解消しました。

為替変動により米国関連会社に関する持分法損益が目減りし、営業外損益に影響を及ぼしました。

米国関連会社でのプラント向け高付加価値製品の受注に陰りが見え、営業外損益に影響を及ぼしましたが、すでに底を打ったものと思われれます。

Yoshitake Works (Thailand) Ltd.	100%所有	(タイ国における製造子会社:各種バルブ製造)
カワキ計測工業株式会社	100%所有	(日本における製造子会社:流量計の製造)
宏洋サンテック株式会社	100%所有	(日本における販売子会社:ドイツGEMU社製品の販売)
ヨシタケアームストロング株式会社	50%所有	(日本における販売関連会社:米国アームストロング社製品の販売)
Armstrong Yoshitake, Inc.	50%所有	(米国における販売関連会社:当社製品の販売)
Everlasting Valve Company, Inc.	50%所有	(米国における製造関連会社:特殊バルブの製造)

東北大震災の影響



このたびの東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。
被災地の皆様の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

東北大震災による弊社工場などの生産設備への直接被害はありませんでした。また、従業員をはじめその家族の無事も確認できました。

東北大震災の影響



当社が生産する製品のほとんどは問題なく生産、出荷しております。

一部の製品について被災された仕入先からの部品の調達に支障が生じており、生産および出荷にも影響を与えています。

お客様には多大なご迷惑をおかけしており、大変申し訳ございませんが、業績への大きな影響は予測しておりません。当社グループは早急な回復に向け最優先事項として取り組んでいます。



平成24年3月期 業績予想

平成24年3月期業績予想



(単位:千円)

	今期	来期予想	増減額
売上高	5,967,161	6,220,000	252,839
営業利益	474,151	560,000	85,849
経常利益	581,798	720,000	138,202
税金等調整前当期純利益	527,543	720,000	192,457
当期純利益	322,363	470,000	147,637

平成24年3月期業績予想の概要



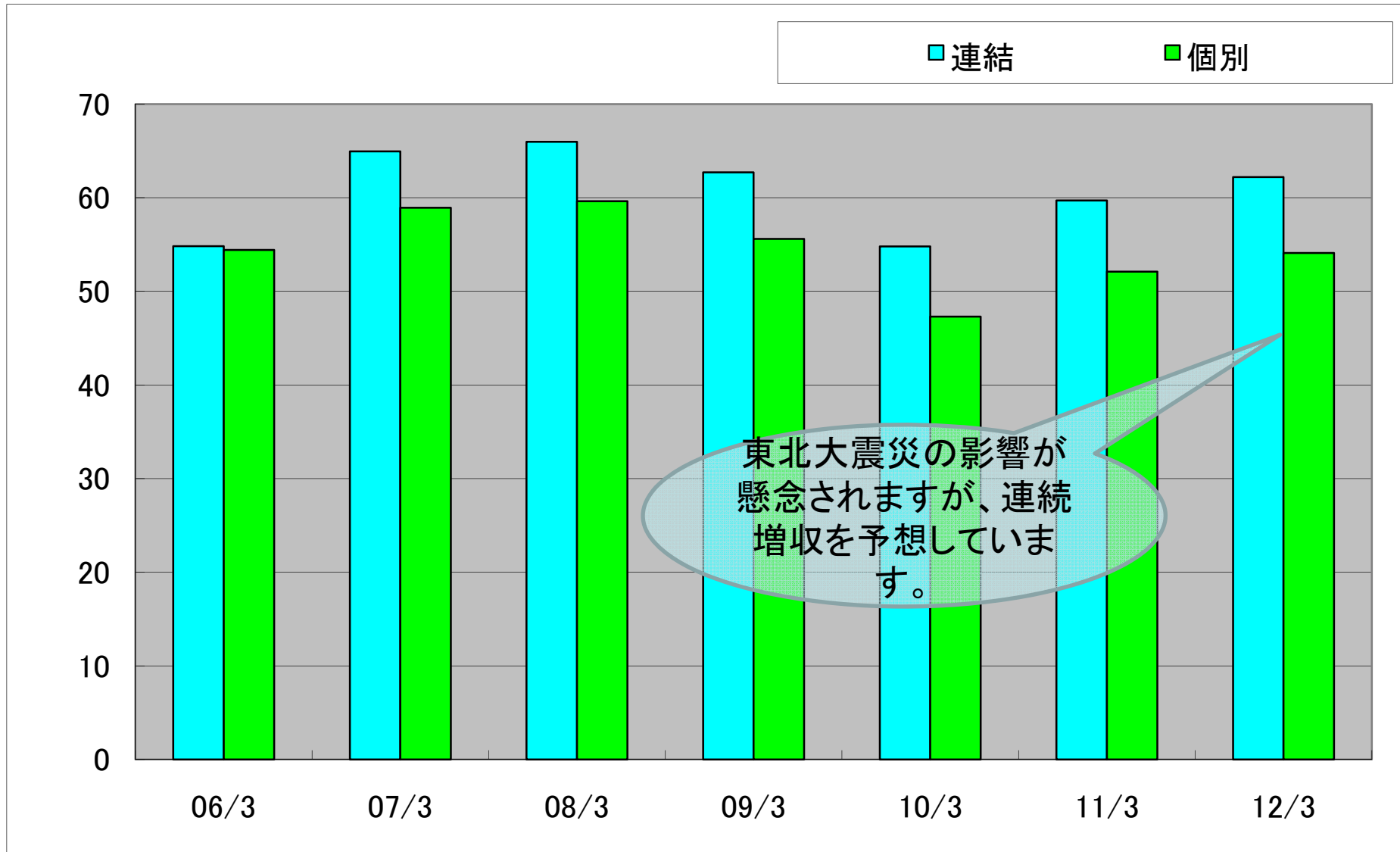
連結売上高：

東日本大震災の影響により国内経済の停滞が予想されますが、復興が進むことにより、徐々に回復していくものと思われれます。また、海外での売り上げは堅調に推移すると予測しており、前期比4.2%増と2年連続の増収を予想しております。

損益：

世界的な資源価格の高騰が予想されますが、引き続きコスト体質の改善を進め、増収の効果もあり、増益となることを予想しております。

売上高の推移





今期は以下の課題に取り組み、経営の効率化と業績の向上に努めます。

- 1.マーケティング活動の見直しによる参入領域の拡大と新製品開発の強化
- 2.環境・省エネをテーマにした受注活動の強化
- 3.世界市場の更なる開拓とセールスネットワークの強化
- 4.品質保証活動と原価低減の強化
- 5.人材育成の強化
- 6.危機管理体制の見直し

配当政策



当社は「株主に対する配当額の決定は最重要政策のひとつ」と考えており、基本的には利益に対応して配当性向30%以上を目標に配当額を決定する方針です。

当期の配当予想は、業績予想の結果を勘案し、前期に比べて1株当たり2円増配し25円とさせていただきました。

企業理念



フェア ビジネス

Y's a Business of Fair Endeavor

当社が掲げる企業理念は「フェアビジネス」。
いつでも、どんな時にも、誰に対しても常にフェアに
行動します。

そして、コーポレートガバナンスやコンプライアンス
はもとより、誠実なプロポーザル&ソリューションを
お客様に提供することも、私たちが考えるフェアビ
ジネスの条件です。



本資料で記述されている将来の当社業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報を基に当社が判断した予想です。従いまして、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをお含みおき下さい。